

RI 現況報告

イマジン・ロータリー

国際ロータリー第2550地区
地区大会 2022.12.11

RI 会長代理 山崎 淳一

《 RI の現況報告 》

世界の会員数などの RI の現況については、My Rotary を通じて公表されておりますので、主な数値だけ確認しておきます。

RI の現況報告 2022. 7. 1			地域別会員数の推移 単位:千人							
	[世界]	[日本]	7/1 現在	アジア	豪州	欧州 アフリカ	ラテン アメリカ	RIBI	米国・加 中米	総計
ロータリークラブ会員	1,166千人	82千人	2013年	331	40	299	97	51	365	1,185
女性会員	<25%> 290千人	<7%> 6千人	2018年	382	35	296	92	44	343	1,195
クラブ数	36,849クラブ	2,223クラブ	2022年	413	30	295	87	35	303	1,166
地区数	520地区	34地区								
ローターアクト会員数	<14%> 186千人	<3%> 2.6千人								
クラブ数	11,368クラブ	298クラブ								
(推定値含む)										

世界のロータリークラブ会員数は 1,166 千人 内日本は 82 千人であり、女性会員の比率は世界では 25% 日本では 7% で大きな乖離があります。

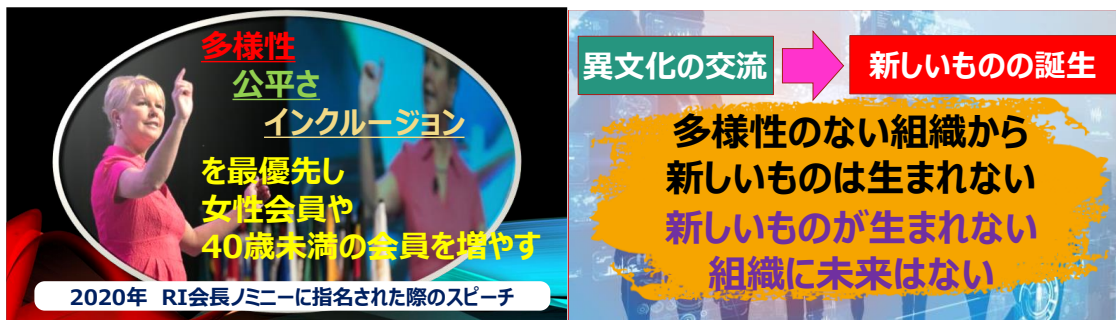
ローターアクト会員数は世界で 186 千人 内日本は 2.6 千人であります。

現在、世界の会員数はこれを合わせた 140 万人という表現されるようになっていきます。

ローターアクトの比率も世界では 14% 日本は 3% であり、日本では女性会員数が課題と言われてきましたが、実は若いロータリーファミリーが少ないのも大きな課題であると言えます。

地域別会員数の推移です。この中で上昇しているのはアジアだけですが、これはインドや韓国などの一部の国の会員数の増加によるものです。もちろんアメリカ・カナダも減少傾向にあります。特にオーストラリアと RIBI: グレートブリテンおよびアイルランドの RI の二つの地域の減少が著しいのがわかります。

日本では 2018 年 7 月までは少しずつ増加していましたが、その後はコロナ禍もあり減少に転じています。



《 イマジン・ロータリー 》

(DEI の理解)

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長テーマ「イマジン・ロータリー」についての私の理解をお話いたします。

2020 年に会長ノミニーに指名された際のスピーチですすでに「DEI:多様性・公平さ・インクルージョンを最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やす」と発信されています。

ジェニファー会長の想いは My Rotary に会長イニシアチブとして紹介されていますので、改めてご覧ください。

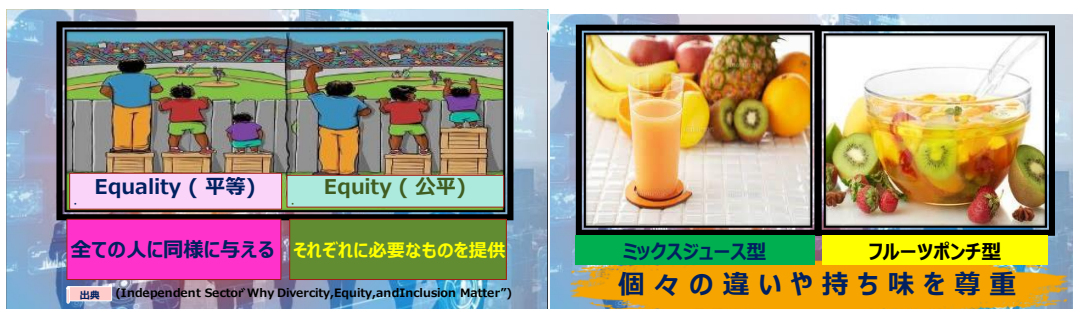
さて、DEI は ロータリーはもちろん日本社会の今後の課題でもありますので、その本質について理解を深めてまいりましょう。

DIVERSITY;多様性

一般的にはどんな人をも差別せず、その多様性を認め、それぞれの違いを尊重しようというものです。

多様性はこんな捉え方もあります。 違うものの交わりや摩擦ともいえる異文化の交流の中からこれまで多くの新しいものが誕生してきた歴史があります。つまり、多様性のない組織から新しいものは生まれてこない さらに言えば新しいものが生まれない組織に未来はない。

だから あらゆる組織にとって多様性が重要なものになるのです。



EQUITY;公平さ

My Rotary でラーニングセンターから「DEI への取り組み」に入ると、リンゴを採る三人の台の違いで Equity:公平 を表現したイラストが出てきます。つまり、すべての人に同様に与える Equality:平等ではなく、相手に合わせて提供する Equity を追求すべきだと呼びかけています。

INCLUSION:インクルージョン

ラーニングセンターのイラストです。組織の中に違いや個性を受け入れ、それらを生かすことで 相乗効果を引き出し、より良いそして強い組織にしようということです。

ここにミックスジュースとフルーツポンチがあります。一つのコップに何が入っているかわからなくなるくらいミックスするのでなく、一つの容器の中に色々なフルーツが入っているポンチのように、個々の違いや持ち味を尊重した組織づくりをしようということでしょう。

The image is a composite of two documents. On the left is the 'Rotary Action Plan' (行動計画) for the period from July 2019 to June 2024. It lists four strategic priority items: 1. Rotary's vision statement, 2. Strategic priority items and goals (including increasing impact, expanding the base of participants, encouraging active participation, and improving adaptability), and 3. Core values. On the right is a page from the '2022 RI Convention' (2022年規定審議会) regarding the adoption of the 'RI Detailed Regulations' (RI細則変更) for the 4th article on club membership diversity. It shows a vote of 420 in favor and 56 against, and includes text about promoting diversity, fairness, and inclusion across all clubs and Rotaract clubs.

(DEI と四つの戦略的優先事項)

あまり取り上げられていませんが、ジェニファー会長は四つの優先事項に沿って DEI に取り組んでくださいと強調している事は、私はとても重要なことだと思っています。

どういうことか？というと 戦略を立てる際に

- どうしたらもっと、大きなインパクトを出せるのか？
- どうしたらもっと、参加者の基盤を広げられるのか？
- どうしたらもっと、積極的なかかわりを持たせられるのか？
- どうしたらもっと、適応力を高めることができるのか？

さらに、これらすべての点で DEI と掛け合わせて計画し、行動して欲しいと言っているのです。

なぜ ここで行動計画の優先事項が出てきたかということも 改めてご理解いただきたい点です。2019 年 7 月からスタートした行動計画は当初から 5 年計画でありそのゴールは2024年 6 月までとなっています。今はまだ、その途中段階です。

会社で言えば年度計画は中期計画の一環としてその実現のためにあるのであって、ジェニファー会長はさすがに一流の経営者であるところでも感じています。さらに DEI を絡めたことにより あと 2 年の行動計画がさらにパワーアップされたと言えますでしょう。

(DEI と規定審議会)

2022 年 4 月にシカゴで開催された規定審議会で DEI に関する制定案が、420 対 56 の大差で採択されました。

「各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するような均衡のとれた会員構成を構築するよう努めるものとする。……」この採択により、すべてのクラブは好むと好まざるにかかわらず DEI を目指すことになったんだとご認識ください。



(ジェニファー会長の紹介)

会長テーマ「イマジン・ロータリー」に入る前に私の思い出も加えながら、ジェニファー会長のご紹介をいたします。

私と妻は2019年そして 2020 年に RI 研修リーダーとして二年間、ジェニファー会長と朝から晩まで二週間もの間、サンディエゴで一緒に過ごす機会を頂きました。

当時から RI 会長に最も近いところにいる女性との評判が高い優秀なロータリアンであり、経営者です。地元商工会議所会頭も経験していて教育にも熱心と聞いています。

29 歳でロータリアン、40 歳で地区ガバナー、55 歳で RI 会長と、女性という以前に若いロータリー・リーダーの誕生です。

ご主人のニックさんも素晴らしい紳士で、私はサンディエゴでよく妻にニックを見習いなさいと叱られておりました。医師である彼は現在地区ガバナーノミニーでもあります。

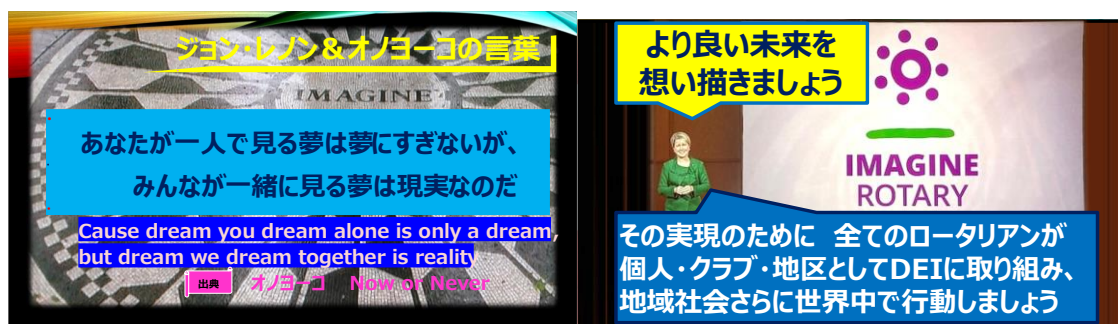
ジェニファー会長の研修での指導は結構厳しいのですが、同じくらい親睦も大切にする方で毎晩のように一緒に飲んでいましたが、今回のテーマロゴとカラーは「人の力とつながり」を表しているそうです。

国際協議会の期間中に私の誕生日があったのですが、ジェニファー会長やニックも大きな声でハッピーバースディを祝ってくれたのを思い出します。

2020 年 RI 研修リーダーの東京の水野さん山形の鈴木さんは私の敬愛する友人ですが、三人ともジェニファー会長のファンになってしまいました。水野さんは 2024 年から RI 理事になられます。ご活躍を期待しております。

先月神戸で開催されたロータリー研究会で再会を喜びました。また一段とパワーアップされたようです。

皆様に良い写真が撮れましたので、ご紹介します。佐貫ガバナーとのご満悦の瞬間です。いい笑顔ですね。



(イマジン・ロータリーの想い)

さて、皆様は今年度の会長テーマが「イマジン・ロータリー」だと知った時、どんな印象を持たれたでしょうか？

たぶん多くの皆様の耳にジョン・レノンの名曲「イマジン」のあの優しいメロディが響いてきたのではないのでしょうか？

私もビートルズ世代でありニューヨークのセントラルパークにある「イマジンの碑」には何回か訪れています。

ジョン・レノンとオノ・ヨーコの言葉で好きなものがあります。「あなたが一人で見える夢は夢にすぎないが、みんなが一緒に見る夢は現実なのだ」

もう一つ 米国多発テロのすぐ後にニューヨークタイムズ紙にオノ・ヨーコがたった一行の広告を出しました。

「想像してみよう。すべての人が平和な人生を送っている姿を」イマジンとありますが、みんなで平和を実現しようとする強い意志を感じます。

イマジン・ロータリーの会長テーマは単にイマジンで終わってはいけません。「良い未来を思い描きましょう。」「そして、全てのロータリアンが、個人・クラブ・地区として DEI に取り組み、地域社会さらに世界中で行動しましょう。」と呼び掛けているのだと理解しています。



《 私のロータリー観 》

(ロータリーは親睦と奉仕の積み重ね)

ここからは、私が何を大切にロータリー活動をしているのか、すなわち私のロータリー観についてお話しさせていただきます。私は「ロータリーは親睦と奉仕の積み重ね」だと信じています。

私のロータリーの師は タイのビチャイ・ラタクル元RI会長です。板橋敏雄様とも深い親交があり、私も何度か同席させていただきました。

ビチャイさんと初めてお会いしたのはガバナーエレクトとして参加した2008年の国際協議会でした。前日講演を聞いたばかりのビチャイさんと朝食会場でお会いし、妻と二人で駆け寄ったところ 肩をやさしく抱いて温かい励ましの言葉をかけていただいたのを 今も思い出します。

実は私の所属する五所川原ロータリークラブは、タイのバンコク・スリウォンロータリークラブとロータリー100周年の2005年から現在も交流があり、奉仕プロジェクトを支援しています。

私も毎年タイに出かけるたびにビチャイさんを訪れ、ご指導いただくことができました。お会いするたびにお話しいただいたのはロータリー哲学ですが、ロータリー以前に人としての生き方であり その一つひとつの立ち居振る舞いの見事さを強く感じています。

ここ宇都宮でも2015年の中谷年度の地区大会で一緒しました。足利東ロータリークラブ旗を前にしてのスナップ写真です。中谷様には、RI 研修リーダーとしてのご活躍を期待しております。

その翌年2016年には、私の住む人口 5 万の小さな街 五所川原にお越しくださり、多くのクラブの仲間に直接ご指導いただきました。



この時の講演テーマが「Back to Basics ロータリーの基本に返ろう」でした。ロータリーの本質と哲学を伝えて欲しくてこのテーマをお願いしました。

ビチャイさんはロータリーの歴史を大きく創成期からの前半と、近年までの後半に分け、前半は個人の活動 すなわち職業奉仕を基軸としたロータリー哲学を学び 自己研鑽に重きを置いたが、

後半は団体での活動 すなわち 奉仕プロジェクト・寄付増進・会員増強さらには公共イメージ向上に重点が置かれて活動してきたと言い切っています。

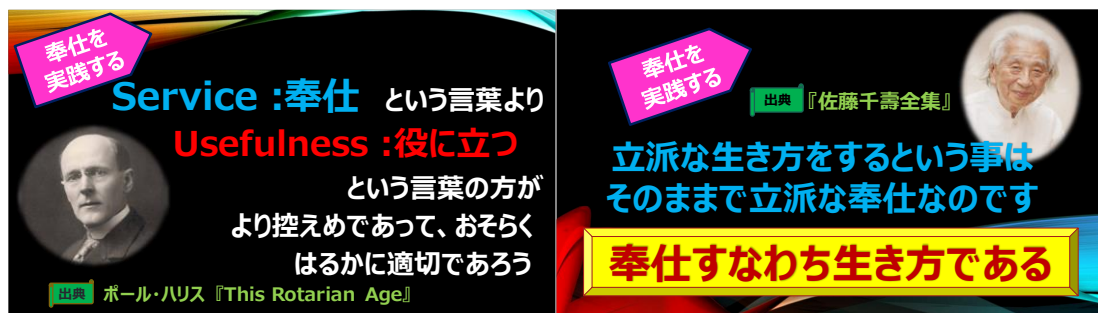
そして、外部への働き掛けも重要ではあるが 時には立ち止まって 自らの内側も見つめ直して欲しい このバランスが重要だと強調されています。

さらに、ロータリーの基本原則については、常々ロータリーには二つの礎石があり 一つは親睦であり もう一つは職業奉仕だと言い続けています。これこそが、ロータリーの基本原則であり たくさんある他の団体と一線を画すロータリーの特徴なのだと教わりました。

さて、ちょうどお花見の季節でしたので弘前城に陣取り みんなで輪になって飲んで食べました。後で「90年間で一番楽しいピクニックだったよ」と喜んでくださいました。

ビチャイさんからは多くのものを教わりましたが、たった一つだけ私が教えたものがあります。「いっぱい食べて飲んだ後は、こうして寝転がって桜とお城の景色を楽しみ、さらに満開の桜の向こうに聳える津軽富士 岩木のお山を眺めるのが正しい津軽の花見です。」そうお教えしました。

そのビチャイさんも、今年の2月にご逝去されました。心からご冥福をお祈り申し上げます。



(佐貫ガバナー Key Message)

ここで、佐貫ガバナーが掲げた Key Message を改めて見てみましょう。

1. ロータリーの活動を知る
2. ロータリーの歩み(活動)に参加する
3. ロータリーで汗を流し、みんなで社会を支える 私はこう考えています。

三つの項目 ロータリーを知り、活動に参加し、汗を流し社会を支える これは奉仕を実践するという意味なのでこう置き換えると、ロータリアンの成長のステップを表しているのだと理解できます。

1. のロータリーを知る ～ ロータリーは知れば知るほど 面白くなります。

2. の参加する ～ ロータリーは関われば関わるほど 自分を磨いてくれます。

3. の奉仕の実践

奉仕についてはポールハリス本人がこんなことを言っています。

「Service:奉仕という言葉より Usefulness:役に立つ という言葉の方が、より控えめであって、おそらくはるかに適切であろう。」

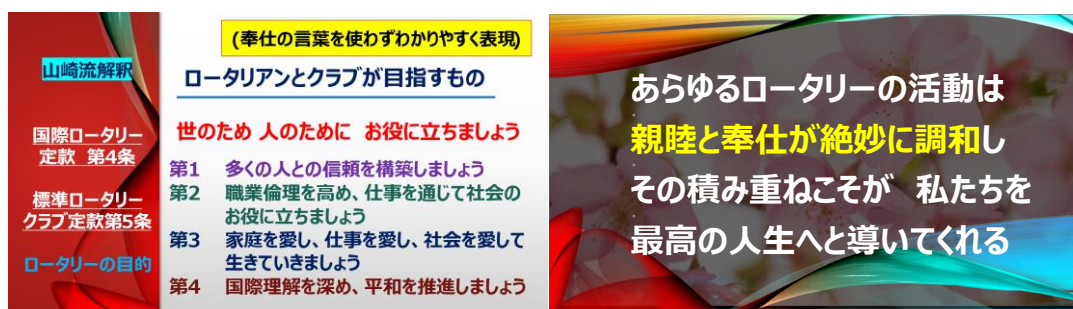
佐藤千壽さんも奉仕について

「立派な生き方をするという事は、そのまま立派な奉仕なのです。」

つまり「奉仕すなわち生き方である」とおっしゃっています。

改めて Key Message を見てみましょう。

ロータリーを知り、参加し、奉仕を実践することにより、2550地区のロータリークラブそしてロータリアンに対する一層の変革と成長を願ったメッセージであることに気づきます。この素晴らしいスローガンのもとで、あと半年その実現に向けて歩んでいただきたいと願っています。



(ロータリアンとクラブが目指すもの)

最後にロータリーの目的についての話で終わります。

世界中のすべてのロータリアン そしてすべてのロータリークラブが目指すもの それはロータリーの目的、綱領であります。しかし、一番大切なものにかかわらず 文章そのものが実に難解であります。

これは原文の和訳の問題というより、どう解釈するかにあるのだと思っています。

そこで、このロータリーの目的を、奉仕という言葉を使わないで 私流に表現してみました。つまり これが私のロータリー観でもあります。

世のため 人のために お役に立ちましょう

第1 多くの人との信頼を構築しましょう

第2 職業倫理を高め、仕事を通じて社会のお役に立ちましょう

第3 家庭を愛し、仕事を愛し、社会を愛して生きていきましょう

第4 国際理解を深め、平和を推進しましょう

「あらゆるロータリーの活動は、親睦と奉仕が絶妙に調和し、その積み重ねこそが私たちが最高の人生へと導いてくれる」私はそう信じています。

これからも 一緒に親睦と奉仕を積み重ねて生きていきましょう。ご清聴ありがとうございました。